

地域のつながりに関する意識について 集計結果 (県政モニター通信)

大分県福祉保健部 福祉保健企画課

<実施目的>

地域の抱える課題や地域共生社会の実現[※]に関する認識等を把握し、令和2年3月に策定した「大分県地域福祉基本計画」の進行管理や、効果的な施策展開の参考とするため。

※ 地域共生社会

社会構造の変化や人々の暮らしの変化を踏まえ、制度・分野ごとの『縦割り』や「支え手」「受け手」という関係を超越して、地域住民や地域の多様な主体が参画し、人と人、人と資源が世代や分野を越えつながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会を目指すものです。

<回答数>

87名

1 はじめに

問1 あなたの年齢を教えてください。

- | | |
|----------|-------------------|
| ① 10～20代 | [回答数： 5 (5.7%)] |
| ② 30代 | [回答数： 6 (6.9%)] |
| ③ 40代 | [回答数： 24 (27.6%)] |
| ④ 50代 | [回答数： 12 (13.8%)] |
| ⑤ 60代～ | [回答数： 40 (46.0%)] |

以下、近年のあなたの意識・行動の変化について、お伺いします。

2 地域との関わりについて

問2 あなたは、日頃、近隣の方々とどの程度の付き合いをしていますか。

- | | |
|--------------------|---|
| ① 常に助け合っている。 | [回答数 従来： 15 (16.3%) 最近 (R2年度～)： 13 (14.0%)] |
| ② 何か困ったときに助け合っている。 | [回答数 従来： 20 (21.7%) 最近 (R2年度～)： 17 (18.3%)] |
| ③ 時々訪問し合い話をする。 | [回答数 従来： 2 (2.2%) 最近 (R2年度～)： 8 (8.6%)] |
| ④ たまに立ち話をする程度。 | [回答数 従来： 21 (22.8%) 最近 (R2年度～)： 17 (18.3%)] |

⑤ 会えばあいさつをする程度。

[回答数 従来：26 (28.3%) 最近 (R2年度～)：27 (29.0%)]

⑥ ほとんど付き合いはない。

[回答数 従来：6 (6.5%) 最近 (R2年度～)：8 (8.6%)]

⑦ その他【下記枠内にご記入ください。】

[回答数 従来：2 (2.2%) 最近 (R2年度～)：3 (3.2%)]

(主な記入内容)

- ・よく話もするし、物を貰ったり上げたりもする。しかし、助け合っているという感覚はない。
- ・助け合っているというより常に助け合いの気持ちで生活している。地域社会に自分でできる範囲内で自助、援助の気持で生活。町内(250軒)の以前は行政区長、今は班長レベルの仕事。県、市からの区長便の配達。老人クラブのグラウンドゴルフには不参加。
- ・旅行や実家に帰る時の見守りや庭木に水やり等お願いしている。等

問3 あなたは、地域で行われる行事や活動に参加していますか。

① よくしている。

[回答数 従来：32 (36.0%) 最近 (R2年度～)：32 (37.2%)]

② たまにしている。

[回答数 従来：27 (30.3%) 最近 (R2年度～)：22 (25.6%)]

③ あまりしていない。

[回答数 従来：14 (15.7%) 最近 (R2年度～)：13 (15.1%)]

④ ほとんどしていない。

[回答数 従来：9 (10.1%) 最近 (R2年度～)：10 (11.6%)]

⑤ 全くしていない。

[回答数 従来：7 (7.9%) 最近 (R2年度～)：9 (10.5%)]

問4 問3(最近)で①または②を選択した方へお聞きします。

どのような行事や活動に参加していますか。※複数可

① 町内会、自治会活動

[回答数：40 (74.1%)]

② PTA活動

[回答数：9 (16.7%)]

③ 婦人会活動

[回答数：1 (1.9%)]

④ 子供会活動

[回答数：6 (11.1%)]

⑤ 老人クラブ活動

[回答数：7 (13.0%)]

⑥ 趣味娯楽のサークル

[回答数：8 (14.8%)]

⑦ 防災訓練や交通安全運動

[回答数：20 (37.0%)]

⑧ 地区でのボランティア活動

[回答数：20 (37.0%)]

⑨ お祭りや運動会等レクリエーション活動

[回答数：24 (44.4%)]

⑩ その他【下記枠内にご記入ください。】

[回答数：7 (13.0%)]

(主な記入内容)

- ・未就学児の児童活動クラブに参加
- ・スポーツ推進委員として、市のスポーツイベントの補助員として活動している
- ・フラワーロード花植・地域の祭り・小学校の運動会・地元のウォークラリー解説
- ・子どもがいる時は、子どもと一緒に旅行に行ったりしていました。子どもがいる時は子ども達に俳句を教えていました。
- ・地区のおそうじ（年末）
- ・地域内の高齢者等で週2～3回程健康面も考えてグラウンドゴルフで話をつくっている。
- ・私は一昨年よりうちの檀家の空家を借りて執筆活動していますがその地区の方々は地区内で何かと交流の機会をもって地区のクラブで集まりますので私も参加します。 等

問5 問4で⑧を選択した方へお聞きします。

どのようなボランティア活動に参加していますか。※複数可

- | | |
|---------------------------|--------------------|
| ① 子育て支援 | [回答数： 1 (5. 0%)] |
| ② 一人暮らし高齢者など高齢者に対する支援 | [回答数： 4 (20. 0%)] |
| ③ 障がい者に対する支援 | [回答数： 2 (10. 0%)] |
| ④ 外国人に対する支援 | [回答数： 2 (10. 0%)] |
| ⑤ 文化・教養・スポーツなど生涯学習に関連する支援 | [回答数： 4 (20. 0%)] |
| ⑥ 環境美化・リサイクルなど環境関係 | [回答数： 16 (80. 0%)] |
| ⑦ 健康づくりの支援 | [回答数： 5 (25. 0%)] |
| ⑧ 防犯・防災等地域の安全を守る活動 | [回答数： 8 (40. 0%)] |
| ⑨ その他【下記枠内にご記入ください。】 | [回答数： 2 (10. 0%)] |

(主な記入内容)

- ・ウォークラリーの際は解説を数年来、させて戴いております。
- ・認知症家族会（サロン社協主催）メンバー認知症家族を抱える人の悩みぐちを聞き前向きになるようアドバイス。認知症（軽いのはもの忘れ）は病気ではなく脳の老化現象なので高齢化とともに直面する人生コース。これをどのように乗り切るか大きなテーマである。福祉基本計画でもぜひ取り上げてほしい。 等

問6 問3（最近）で③・④・⑤を選択した方へお聞きします。

行事等に参加しない、できない理由は何ですか。※複数可

- | | |
|---------------------------|--------------------|
| ① 仕事や家事で忙しい | [回答数： 12 (37. 5%)] |
| ② 趣味で忙しい | [回答数： 1 (3. 1%)] |
| ③ 興味のある行事や活動がない | [回答数： 8 (25. 0%)] |
| ④ 身体が弱い、病気がち | [回答数： 4 (12. 5%)] |
| ⑤ 病人や高齢者、子ども等家庭の世話をしているから | [回答数： 3 (9. 4%)] |
| ⑥ どこで活動しているかわからない | [回答数： 8 (25. 0%)] |
| ⑦ 一緒に参加してくれる人がいない | [回答数： 4 (12. 5%)] |
| ⑧ その他【下記枠内にご記入ください。】 | [回答数： 8 (25. 0%)] |

(主な記入内容)

- ・行事の中止など
- ・社宅住まいで転勤族のため、地域との関わりが薄い。
- ・コロナ禍でR2年以降、地域の集まりが全然なくなりました。以前は、ふれあいサロン等でお茶を用意したり、お手伝いさせて頂いていました。
- ・学校が忙しく実家に帰らないから 等

問7 日頃、人との関わりにおいてどのような心配事がありますか。※複数可

- ① 配偶者に先立たれること [回答数：27 (29.0%)]
- ② 話し合いや助け合いのできる人がいなくなって寂しくなること [回答数：29 (31.2%)]
- ③ 住民相互のまとまりや助け合いが乏しいこと [回答数：21 (22.6%)]
- ④ 地域で住民同士が気軽に集える機会や場所が乏しいこと [回答数：17 (18.3%)]
- ⑤ 子育て世代同士が気軽に集える機会や場所が乏しいこと [回答数：9 (9.7%)]
- ⑥ 子どもが安心して遊べる場所が少ないこと [回答数：12 (12.9%)]
- ⑦ 働く親の条件にあった保育所(休日保育、延長保育、一時保育など)や学童保育が少ないこと [回答数：8 (8.6%)]
- ⑧ 障がい児・者のいる世帯に対する周囲の理解や交流が少ないこと [回答数：6 (6.5%)]
- ⑨ 暮らしや福祉、健康に関する相談窓口や支援が少ないこと [回答数：10 (10.8%)]
- ⑩ 若者の地域離れによる過疎化のこと [回答数：40 (43.0%)]
- ⑪ 特にない [回答数：13 (14.0%)]
- ⑫ その他【下記枠内にご記入ください。】 [回答数：3 (3.2%)]

(主な記入内容)

【結婚について】最近、結婚をしない人が増えております。

(問題) 両親が寿命になれば一人暮らしとなる。

(解決案) 婚活を地域をあげておこなう。結婚適齢期の当人への結婚の呼び掛け。両親、雇用者への結婚の呼び掛け依頼。男女間で話をする習慣を作る。婚活旅行を開催する(日帰り、宿泊など)。嫁になるために必要な修行を開催する。婿になるために必要な修行を開催する。

- ・90歳の母は地域に行く所があります(話とぎ) 私達は行く所が無いと先日妻となげきました。祭もなくなり酒を飲むこともなくなり、皆が自己中心で寂しいです。
- ・今の居住地に越して来て、幸い、地域の集まりに誘って下さる方がいて楽しい日々でした。が、コロナ禍に入って全くと言っていい程、集まりもなく、又集まることも出来ず・・・何か地域の交流を考えた方がいいと思うのですが・・・。
- ・人間社会の基本形態は家族愛であると思います。向こう3軒両隣から始まって市町村・県へと拡大。人間社会のつながりは思想・信条・生活保障様々あるが基本は思いやり相互扶助である一人間は一人では生きていけない。 等

問8 日常生活で困ったときによく相談するのはどなたですか。※複数可

- ① 配偶者 [回答数 従来：59 (63.4%) 最近 (R2年度～)：54 (58.1%)]
- ② 親 [回答数 従来：30 (32.3%) 最近 (R2年度～)：25 (26.9%)]
- ③ 兄弟、姉妹
[回答数 従来：25 (26.9%) 最近 (R2年度～)：24 (25.8%)]
- ④ 子ども [回答数 従来：20 (21.5%) 最近 (R2年度～)：19 (20.4%)]
- ⑤ 親戚 [回答数 従来：8 (8.6%) 最近 (R2年度～)：6 (6.5%)]
- ⑥ 知人、友人
[回答数 従来：32 (34.4%) 最近 (R2年度～)：33 (35.5%)]
- ⑦ 近所の人
[回答数 従来：16 (17.2%) 最近 (R2年度～)：14 (15.1%)]
- ⑧ 民生委員・児童委員
[回答数 従来：3 (3.2%) 最近 (R2年度～)：3 (3.2%)]
- ⑨ 自治委員 (区長等)
[回答数 従来：6 (6.5%) 最近 (R2年度～)：7 (7.5%)]
- ⑩ 医師、看護師、保健師
[回答数 従来：9 (9.7%) 最近 (R2年度～)：9 (9.7%)]
- ⑪ ホームヘルパーや福祉施設の職員
[回答数 従来：0 (0.0%) 最近 (R2年度～)：0 (0.0%)]
- ⑫ 福祉・介護・医療関係施設などの相談センター相談員 (ケアマネジャー、ケースワーカーなど)
[回答数 従来：4 (4.3%) 最近 (R2年度～)：4 (4.3%)]
- ⑬ 市町村役場の職員
[回答数 従来：11 (11.8%) 最近 (R2年度～)：8 (8.6%)]
- ⑭ 相談できる人がいない
[回答数 従来：4 (4.3%) 最近 (R2年度～)：2 (2.2%)]
- ⑮ その他【下記枠内にご記入ください。】
[回答数 従来：1 (1.1%) 最近 (R2年度～)：3 (3.2%)]

(主な記入内容)

・相談相手は行政レベル (範囲) とすれば上記でしょうが他にも〇〇でんわ相談、NPO、宗教に近い
じぜん団体、趣味、同行者、地方、国会、議員、知事、市町村、首長、学友様々だと思います。等

問9 お住まいの市町村社会福祉協議会のことを知っていますか。

- ① 知っている
[回答数 従来：45 (51.7%) 最近 (R2年度～)：45 (51.7%)]
- ② 名前は知っているが、活動内容は知らない
[回答数 従来：33 (37.9%) 最近 (R2年度～)：34 (39.1%)]
- ③ 名前も活動内容も知らない
[回答数 従来：9 (10.3%) 最近 (R2年度～)：8 (9.2%)]

問10 問9 (最近) で①または②を選択した方にお聞きします。

あなたは、地域福祉活動の充実のために、市町村社会福祉協議会が担うべき役割についてどのようにお考えですか。※複数可

- | | |
|------------------------|------------------|
| ① 地域福祉活動のPR | [回答数：37 (47.4%)] |
| ② ボランティア・NPOなどの活動拠点の整備 | [回答数：29 (37.2%)] |
| ③ 地域福祉活動への資金的援助 | [回答数：25 (32.1%)] |
| ④ 福祉活動に携わるリーダーの養成 | [回答数：32 (41.0%)] |
| ⑤ 相談・指導を担当する専門職員の充実 | [回答数：25 (32.1%)] |
| ⑥ 困っている人と助ける人の調整 | [回答数：38 (48.7%)] |
| ⑦ 情報の提供 | [回答数：27 (34.6%)] |
| ⑧ 介護やボランティア活動に関する研修 | [回答数：11 (14.1%)] |
| ⑨ 福祉等のサービスの提供 | [回答数：22 (28.2%)] |
| ⑩ 福祉教育の充実 | [回答数：11 (14.1%)] |
| ⑪ 特になし | [回答数：3 (3.8%)] |
| ⑫ その他【下記枠内にご記入ください。】 | [回答数：3 (3.8%)] |

(主な記入内容)

- ・自主的に行動できる職員の充実
- ・社会福祉協議会が、どのような会なのか、わからないので、答えられない。どのような会か、アピールしたら、良いのでは。
- ・行政(旧包括支援センター)と社協が連携を密にして福祉社会国家を目指す。ある共同募金は助けあい日赤など古くから諸制度があるが、民間募金の差入を国レベルで考える時期が来たと思います。等

3 これからの地域について

問11 現在住んでいるところに今後も住み続けたいと思いますか。

- | | |
|----------------------|--|
| ① 住み続けたい | [回答数 従来：71 (81.6%) 最近(R2年度～)：67 (79.8%)] |
| ② 住み続けたくない(転居したい) | [回答数 従来：2 (2.3%) 最近(R2年度～)：3 (3.6%)] |
| ③ わからない | [回答数 従来：12 (13.8%) 最近(R2年度～)：12 (14.3%)] |
| ④ その他【下記枠内にご記入ください。】 | [回答数 従来：2 (2.3%) 最近(R2年度～)：2 (2.4%)] |

(主な記入内容)

- ・転勤族のため、いずれ大分を離れる。
- ・①が生活スタイルとして理想だと思う。しかし家族同居でない近況からすれば、都会に永住する子ども達の近くに晩年転居した方がよいと考える。面倒を掛けさせるには忍びない。等

問12 問11(最近)で①を選択した方にお聞きします。その理由は何ですか。※複数可

- | | |
|----------------------|------------------|
| ① 自分の土地や家があるから。 | [回答数：55 (82.1%)] |
| ② 近くに親戚や親しい人がいるから。 | [回答数：20 (29.9%)] |
| ③ 仕事や通勤に便利だから。 | [回答数：20 (29.9%)] |
| ④ 生活するのに便利だから。 | [回答数：34 (50.7%)] |
| ⑤ 公共施設・サービスが整っているから。 | [回答数：9 (13.4%)] |
| ⑥ 自然環境がいいから。 | [回答数：24 (35.8%)] |
| ⑦ 長年住み慣れた愛着があるから。 | [回答数：25 (37.3%)] |
| ⑧ 子育てに適した環境だから。 | [回答数：9 (13.4%)] |
| ⑨ となり近所の人間関係が良いから。 | [回答数：15 (22.4%)] |
| ⑩ その他【下記枠内にご記入ください。】 | [回答数：1 (1.5%)] |

(記入なし)

問13 地域の中で安心して暮らしていくためにはどのようなことが大切だと思いますか。※複数可

- | | |
|--|------------------|
| ① 警察や消防などの防犯・交通安全・防災体制の充実 | [回答数：51 (54.8%)] |
| ② 行政の福祉サービスの充実 | [回答数：55 (59.1%)] |
| ③ 企業によるサービスの充実 | [回答数：8 (8.6%)] |
| ④ 雇用の安定 | [回答数：35 (37.6%)] |
| ⑤ 地域医療体制の充実 | [回答数：46 (49.5%)] |
| ⑥ 年齢、性別、国籍、障がいの有無に関わらず、すべての人にやさしいユニバーサルデザイン、
バリアフリーのまちづくり | [回答数：24 (25.8%)] |
| ⑦ 福祉施設・事業所の充実 | [回答数：17 (18.3%)] |
| ⑧ 保育所・託児所の充実 | [回答数：19 (20.4%)] |
| ⑨ 学校教育の充実や不登校等の問題の解決 | [回答数：16 (17.2%)] |
| ⑩ 地域を単位とした親と子の世代間交流活動の充実 | [回答数：12 (12.9%)] |
| ⑪ 隣近所の助け合いの充実 | [回答数：33 (35.5%)] |
| ⑫ 自治会や町内会など地域組織の充実 | [回答数：25 (26.9%)] |
| ⑬ ボランティア活動やNPOによる助け合いの充実 | [回答数：12 (12.9%)] |
| ⑭ その他【下記枠内にご記入ください。】 | [回答数：5 (5.4%)] |

(主な記入内容)

- ・地域内で経済を回していく意識づくり
- ・同じ地域に住む人の名前を10人あげられないのでは情けなく、また、同じ地域に誰が住んでいるか知らないというのも万一のときに困ることがあります。隣の家に住んでいる人とは会う機会を作って、挨拶は人としてするようにする。
- ・この2年間私は自治会長をしてきました。自治会の役員になり手がいません。他の自治会もそうらしいです。
- ・日常生活の中で生活物資（食料品）等手に入れ易い商店等の充実 等

4 地域共生社会の実現について

問14 このアンケートの前から「地域共生社会」についてご存じでしたか。

- ① 言葉も意味（内容）も理解していた。 [回答数：29（33.7%）]
- ② 言葉は知っていたが、意味（内容）は理解していなかった。 [回答数：34（39.5%）]
- ③ 言葉も知らなかった。 [回答数：23（26.7%）]

問15 地域共生社会を実現していくためには、どのようなことが大切だと思いますか。※複数可

- ① 子どもや高齢者、障害のある方々など地域の多様な方々や活動をつなぐことができる人づくり [回答数：56（60.2%）]
- ② 子どもや高齢者、障害のある方々など地域の多様な人が集まる場所づくり [回答数：44（47.3%）]
- ③ 多様な人が集まる活動をしている好事例の情報提供 [回答数：30（32.3%）]
- ④ その他【下記枠内にご記入ください。】 [回答数：5（5.4%）]

（主な記入内容）

- ・地域の環境整備。公園の整備や街の環境美化をすすめる。
- ・自分から地域に溶け込んでいく
- ・地域で安心して暮らしていく方法
- ・おせたい、どんど焼き、盆踊りなど、地域の行事ができるように、学校や職場が融通できる世の中にしていくこと。
- ・高齢者でも使えるインターネット環境を作ること。病気の際に、病院に行かずに自宅にスマートフォンやパソコンがあれば診察できる仕組みを作りますと便利です。また、人と話すことで脳が活性化することですので、インターネット環境を整えることで多くの人たちと関わり会えるようにする。
- ・①の人づくりも大切だが、つながりをつくる機会・場所が無いので、人づくりをしても、その活躍の場がない 等

問16 「ユニバーサルデザイン」※についてご存じですか。

- ① 言葉も意味（内容）も理解していた。
[回答数 従来：55（63.2%） 最近（R2年度～）：55（64.7%）]
- ② 言葉は知っていたが、意味（内容）は理解していなかった。
[回答数 従来：19（21.8%） 最近（R2年度～）：19（22.4%）]
- ③ 言葉も知らなかった。
[回答数 従来：13（14.9%） 最近（R2年度～）：11（12.9%）]

※ ユニバーサルデザイン

「万人向け設計」「すべての人のためのデザイン」を指します。つまり、障がい、年齢、性別、国籍に関わらず、利用者本位、人間本位の考え方に立ってデザインすることであり、決して建物や物品等のハードだけではなく、心遣いなどのソフト面も含まれる考え方です。